

エコで健康な 住宅のススメ

参加
無料Zoom
開催

エコと健康の関係とは。

住まいがもたらす身体への影響とは。

省エネを自分ごとに見ませんか？



DAY 1 脱炭素社会における家族の健康を支える住まい



2022年

近畿大学 建築学部学部長

1月15日(土)

10:30~12:00

岩前 篤 氏

脱炭素社会の実現に向けて舵を切ったこれから、最も大きな障害となるのは住宅です。これまで当たり前であった住まいと暮らしを、健康と省エネ・省CO2の観点で見直さなければなりません。本セミナーでは、これらについて現状と将来に向けた対策を様々なデータに基づき紹介します。

DAY 2

新しい家も今の家も

暖かく電気代の心配がない暮らし



2022年

東京大学 准教授

1月22日(土)

10:30~12:00

前 真之 氏

世界が脱炭素に向けて大きく変わる中、日本の住宅も大きく変わることが求められています。住宅の脱炭素化は、冬に暖かく夏に涼しく、電気代の心配がない暮らしを実現することにつながります。そんなステキな暮らしを実現するのに必須の「断熱」と「太陽光発電」を中心に、新築とともに既存住宅の性能向上リフォームを併せてご紹介します。

本アカデミーは環境省が推進する「COOL CHOICE」の取り組みの一環で実施されます。

■ COOL CHOICEとは

CO₂などの温室効果ガスの排出量削減のために、脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買換え」、「サービスの利用」、「ライフスタイルの選択」など地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」をしていこうという取組です。



未来のために、いま選ぼう。

■ 講師プロフィール

DAY 1

近畿大学
建築学部学部長

いわまえ あつし
岩前 篤氏

1961年和歌山市に生まれる。県立桐蔭高校卒業後、80年に神戸大学工学部建築系環境計画学科に入学、86年に同大学院を修了し、住宅メーカーに入社、研究所で住宅の断熱・気密・防露に関する研究開発に携わる。95年、神戸大で博士号を取得する。2003年春、退社し、近畿大学理工学部建築学科に助教として就任、2009年教授、2011年建築学部創設と共に学部長就任、現在に至る。

建築物、特に健康・快適でエネルギー性能に優れた住宅の有り様を研究。具体的には、日本・アジア気候特性と暮らし方に基づく計画手法、ゼロエネ技術、健康維持増進技術を対象としている。

DAY 2

東京大学大学院
工学系研究科
建築学専攻 准教授

まえ まさゆき
前 真之氏

1975年広島県出身。東京大学工学部建築学科卒業後、東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了

専門分野：建築環境工学 研究テーマ：住宅のエネルギー消費全般
特に、建築物省エネ法における住宅の給湯・コジェネ設備の実態に即した1次エネ評価手法の開発に関わる。現在は、健康・快適な生活を太陽エネルギーで実現するエコハウスの実現と普及のための要素技術と設計手法の開発に取り組んでいる。

ファシリテーター

株式会社
佐々木設計事務所
代表取締役

ささき たつろう
佐々木 龍郎氏

株式会社佐々木設計事務所代表取締役、
株式会社エネルギーまちづくり社取締役、
一般社団法人横濱まちづくり倶楽部副理事長、
一般社団法人東京建築士会理事、神奈川大学、京都造形芸術大学、
東京電機大学、東京都市大学、東洋大学、早稲田芸術学校非常勤講師、
千代田区景観アドバイザー

■ お申込先・お問合せ先

横浜市住宅供給公社 街づくり事業部 街づくり事業課

メール eco-house@yokohama-kousya.or.jp

電話 045-451-7740 平日9時～17時（土日祝、年末年始定休）

定員 各回100名程度 締切 各回開催前日17時まで

※お申込いただきましたら、Zoom参加用のID等をお送りいたします。

申込フォームは
コチラ▼

